



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社TBK

コード番号 7277 URL <http://www.tbk-ipc.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 岸 高明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営企画部長

(氏名) 安村 邦彦

TEL 042-739-1473

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	11,637	3.6	495	△40.7	471	△43.9	346	△44.4
27年3月期第1四半期	11,236	3.1	834	1.7	840	△1.1	623	2.5

(注)包括利益 28年3月期第1四半期 214百万円 (△67.3%) 27年3月期第1四半期 654百万円 (△26.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	11.81	—
27年3月期第1四半期	21.27	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第1四半期	61,566	32,045	50.0	1,050.08
27年3月期	61,399	32,079	50.2	1,050.58

(参考)自己資本 28年3月期第1四半期 30,797百万円 27年3月期 30,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	8.00	—	8.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	3.9	1,000	△35.6	900	△43.8	700	△37.7
通期	49,000	4.1	2,300	△21.6	2,100	△26.8	1,500	△30.3

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年3月期1Q	29,424,635 株	27年3月期	29,424,635 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

28年3月期1Q	95,705 株	27年3月期	95,645 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期1Q	29,328,966 株	27年3月期1Q	29,332,131 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間において、当社グループの関連するトラック製造業界では、国内においては普通トラック（積載量4トン以上）の国内登録台数は、17,964台と前年同期比17.3%の増加となりました。一方で海外市場への輸出は、アセアン向けを中心に引き続き低調に推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループの第1四半期連結累計期間における売上高は、116億37百万円（前年同期比3.6%増）となりました。損益面におきましては、営業利益は4億95百万円（前年同期比40.7%減）、経常利益は4億71百万円（前年同期比43.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は3億46百万円（前年同期比44.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における自動車部品等製造事業は、売上高は81億42百万円（前年同期比5.9%減）、営業利益は2億80百万円（前年同期比52.9%減）、不動産賃貸事業の売上高は前年同期と同額の売上高1億34百万円、営業利益は55百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

また、アジアにおける売上高は35億85百万円（前年同期比37.1%増）、営業利益は1億59百万円（前年同期比0.9%減）、北米における売上高は5億28百万円（前年同期比22.7%増）、営業利益は45百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産については、前年度末比0.3%増の615億66百万円（前連結会計年度末は、613億99百万円）となり1億66百万円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、たな卸資産の増加1億52百万円及び投資有価証券の増加1億91百万円に、受取手形及び売掛金の減少2億67百万円を加味したことによるものであります。

(負債)

負債については、前年度末比0.7%増の295億20百万円（前連結会計年度末は、293億19百万円）となり2億円増加いたしました。この主な要因は、前年度末に比べ、支払手形及び買掛金の増加1億33百万円、短期借入金の増加2億15百万円及びその他流動負債の増加4億47百万円に、賞与引当金の減少3億58百万円及び長期借入金の減少1億39百万円を加味したことによるものであります。

(純資産)

純資産については、前年度末比0.1%減の320億45百万円（前連結会計年度末は、320億79百万円）となり33百万円減少いたしました。この主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益計上等に伴う利益剰余金の増加1億11百万円に、為替換算調整勘定の減少1億25百万円を加味したことによるものであります。この結果、自己資本比率は前年度末50.2%から50.0%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年5月8日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,043	2,952
受取手形及び売掛金	11,674	11,406
たな卸資産	3,739	3,891
繰延税金資産	405	470
その他	655	890
貸倒引当金	△5	△4
流動資産合計	19,513	19,607
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,982	8,871
機械装置及び運搬具(純額)	9,400	9,800
土地	11,529	11,492
建設仮勘定	3,423	3,265
その他(純額)	949	888
有形固定資産合計	34,285	34,317
無形固定資産		
ソフトウェア	416	387
その他	79	79
無形固定資産合計	495	466
投資その他の資産		
投資有価証券	4,533	4,724
関係会社債	683	683
関係会社出資金	634	634
長期貸付金	1,036	966
繰延税金資産	257	243
その他	138	132
貸倒引当金	△12	△12
投資損失引当金	△165	△198
投資その他の資産合計	7,104	7,174
固定資産合計	41,885	41,958
資産合計	61,399	61,566

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,273	6,407
短期借入金	3,669	3,884
リース債務	145	139
未払法人税等	159	124
賞与引当金	674	316
役員賞与引当金	70	17
設備関係支払手形	650	727
その他	2,085	2,533
流動負債合計	13,728	14,150
固定負債		
長期借入金	5,412	5,273
リース債務	982	934
繰延税金負債	589	564
再評価に係る繰延税金負債	2,440	2,440
退職給付に係る負債	2,812	2,846
その他	3,353	3,311
固定負債合計	15,591	15,370
負債合計	29,319	29,520
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,617	4,617
資本剰余金	250	250
利益剰余金	18,183	18,295
自己株式	△35	△35
株主資本合計	23,015	23,127
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,330	1,381
土地再評価差額金	5,262	5,262
為替換算調整勘定	1,412	1,287
退職給付に係る調整累計額	△208	△260
その他の包括利益累計額合計	7,797	7,670
非支配株主持分	1,266	1,247
純資産合計	32,079	32,045
負債純資産合計	61,399	61,566

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	11,236	11,637
売上原価	9,523	10,196
売上総利益	1,713	1,440
販売費及び一般管理費	878	945
営業利益	834	495
営業外収益		
受取利息	7	12
受取配当金	26	36
その他	14	24
営業外収益合計	48	74
営業外費用		
支払利息	38	60
為替差損	1	4
投資損失引当金繰入額	1	33
その他	2	0
営業外費用合計	43	97
経常利益	840	471
特別利益		
固定資産売却益	1	2
特別利益合計	1	2
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産廃棄損	0	16
特別損失合計	0	16
税金等調整前四半期純利益	840	458
法人税、住民税及び事業税	268	187
法人税等調整額	△68	△89
法人税等合計	199	97
四半期純利益	641	360
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	13
親会社株主に帰属する四半期純利益	623	346

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
四半期純利益	641	360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	178	50
為替換算調整勘定	△184	△139
退職給付に係る調整額	19	△57
その他の包括利益合計	12	△146
四半期包括利益	654	214
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	672	219
非支配株主に係る四半期包括利益	△17	△5

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	自動車部品等 製造事業	不動産 賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	8,500	134	2,175	425	11,236	—	11,236
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	147	—	438	5	591	△591	—
計	8,648	134	2,614	430	11,828	△591	11,236
セグメント利益	595	52	161	50	859	△25	834

(注) 1. セグメント利益の調整額△25百万円には、セグメント間取引消去25百万円と、各セグメントに配分していない
全社費用△50百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等でありま
す。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	日本		アジア	北米	合計	調整額(注1)	四半期連結 財務諸表計 上額(注2)
	自動車部品等 製造事業	不動産 賃貸事業					
売上高及び営業損益							
(1)外部顧客への売上高	7,915	134	3,061	525	11,637	—	11,637
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	226	—	523	3	753	△753	—
計	8,142	134	3,585	528	12,390	△753	11,637
セグメント利益	280	55	159	45	540	△45	495

(注) 1. セグメント利益の調整額△45百万円には、セグメント間取引消去12百万円と、各セグメントに配分していない
全社費用△58百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない役員報酬等でありま
す。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。